

エコアクション21(EA21)の認証を取得！

【ISO14001からEA21への切り替え全国初】

加西市は21世紀を“環境の世紀”にとらえ、地球温暖化、オゾン層の破壊といった地球規模で進んでいる環境問題に、地域社会の一員として、大量生産、大量消費、大量廃棄型社会経済構造を見直し、生活様式や企業活動を省エネルギー、循環型社会へ転換するとともに、多くの先人によって守られてきた自然の恵みを、将来へ引き継いでいかなければならないと考えています。

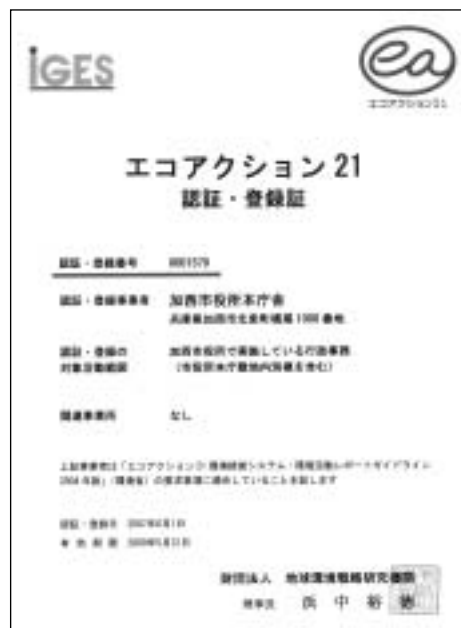
市の事務・事業における環境負荷の低減、職員全体の環境に関する意識の高揚、市民、市内事業所に対して環境保全についての啓発、支援、指導を円滑に進めることを目的とし、国際規格である環境マネジメントシステム（ISO14001）を平成14年12月11日に認証を取得しました。

その後、環境省及び外郭団体である（財）地球環境戦略研究機関持続性センターによる中小規模事業者向けに策定したEA21システムの導入に切り替えを行ってきました。

この度、同センター（中央事務局）の認証審査を受審し、全国の地方公共団体（市町村）として初のISO14001からEA21への切り替え認証を取得しました。

加西市は今後も、自主的かつ積極的に環境保全活動を実践し、環境負荷の少ない持続的発展が可能な社会「エコシティかさい」の創造に取り組み、4年後には出先機関を含め全庁にEA21のシステムを展開します。

認証・登録証授与の様子。



エコアクション21認証・登録証

病院機能評価認定！

市立加西病院は、（財）日本医療機能評価機構から平成19年5月17日に病院機能評価（一般病院種別B）の認定証が付与されました。

病院機能評価は、厚生労働省や日本医師会などの出資により設立された財団法人日本医療機能評価機構が平成9年度から行っている事業で、病院の機能を第三者の立場から評価するものです。評価の内容は、「病院組織の運営と地域における役割」「患者の権利と安全確保の体制」「療養環境と患者サービス」「医療提供の組織と運営」「医療の質と安全のためのケアプロセス」「病院運営管理の合理性」の6領域から構成されており、評価の結果、一定の認定基準に達している医療機関に5年間有効の認定証が授与されます。

平成13年度に「バージョン3・1」の認定を受け、認定期間の5年が経過したことから、更新のため、最高ランク「バージョン5」による評価を受けました。目的は、格付けの取得ではなく、評価を受ける準備と評価によって改善を推進し、病院機能の向上を図ることです。

平成18年4月から6つの評価体系ごとに各部門の委員会を設置し、現状把握や問題点の洗い出し、改善点の提案



などを行っております。日常業務に関する定期点検、病院マニュアルの再整理などを進め、院内すべての部門で質の高い医療サービスを提供できる体制を整えました。

評価に満足せず、より質の高い医療が提供できるようレベルの維持と改善を進めていきますので、よろしくお願いいたします。